

## 「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画) ※令和3年度以前入学生用

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
国語	古典	2	2	新編古典B改訂版(大修館書店) 古典文法要点整理ノート改訂版(数研出版)

到達目標 ※	伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育むとともに、さまざまな人物像や考え方に触れ、より豊かな人生を築く手助けをする。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	古文、漢文の両方に取り組み、各時代のさまざまな作品に触れる。また、古文、漢文の鑑賞に必要な知識や文法を学び、日常の言語生活に活かすことができるようになる。そして、現代と比較して自分自身について考える機会を設ける。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	御伽草子「一寸法師」	現代でも馴染みのある話を読みながら、古文特有の文法や決まりを思い出す。	提出物・態度・考査	これまで学習した古文の決まりを理解しているか。
5月	故事成語「漁父之利」	漢文特有の決まりを思い出しながら、故事成語の成り立ちを理解する。	提出物・態度・考査	故事成語の成り立ちを理解できたか。
6月	故事成語「朝三暮四」	筆者が経験した出来事のおかしみを読み味わう。	提出物・態度・考査	話の面白さに気付いているか。
7月	徒然草「丹波に出雲といふ所あり」	漢詩特有の表現方法を理解し、その世界観に触れ、詩に詠まれた情景を想像する。	提出物・態度・考査	漢詩に表現された情景を理解しているか。
8月	漢詩「絶句」「贈別」	和歌により物語が動く楽しさを味わいながら、ものの考え方や見方を深める。	提出物・態度・考査	和歌の内容および物語の展開を理解しているか。
9月	「題自画」「送友人」	日記文学に親しみながら、当時の人々の生活ぶりを知る。	提出物・態度・考査	当時の生活ぶりを理解しているか。
10月	伊勢物語「初冠」	中国の壮大な歴史物語を読み、そこに描かれた人物像を読み取る。	提出物・態度・考査	物語の内容や、登場人物の考えを理解しているか。
11月	今物語「うしろむき」			
12月	土佐日記「門出」「忘れ貝」 更級日記「あこがれ」			
1月	史記「鴻門の会」			
2月	「四面楚歌」			
3月				

※学習指導要領に示された教科の目標をふまえて設定すること。

別紙様式3-①の(1)に記した「学校設定科目」について、科目ごとに作成すること。